

# 鬼怒川・小貝川大規模氾濫に関する減災対策協議会

## ○背景

平成27年9月に発生した「**関東・東北豪雨**」を踏まえ、新たに「**水防災意識社会 再構築ビジョン**」として、全ての直轄河川とその沿川市町村(109水系、730市町村)において、平成32年度(5年間)目途に水防災意識社会を再構築する取組として、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進するための減災対策協議会を設置することが平成27年12月11日に決定しました。

本協議会は『鬼怒川・小貝川』における関係機関で組織された『大規模氾濫に関する減災対策協議会』となります。

## ○設置

### 【下流域減災対策協議会】

- 第1回  
平成28年2月17日
- 第2回  
平成28年5月11日



全国に先駆けて茨城県域を対象に『鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災協議会』を設置しました。  
[結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、取手市、つくば市、守谷市、筑西市、つくばみらい市、八千代町、茨城県、気象庁、国土地理院、関東地方整備局、下館河川事務所]

### 【上流域減災対策協議会】

- 第1回  
平成28年6月13日
- 第2回  
平成28年9月26日



栃木県域についても『鬼怒川・小貝川上流域大規模氾濫に関する減災協議会』を設置しました。  
[宇都宮市、小山市、真岡市、さくら市、下野市、上三川町、益子町、芳賀町、塩谷町、高根沢町、栃木県、気象庁、国土地理院、下館河川事務所、鬼怒川ダム統合管理事務所]

# 鬼怒川・小貝川大規模氾濫に関する減災対策協議会

## ○取組方針【下流域減災対策協議会】

平成28年5月11日に「第2回 鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催し、**全国に先駆けて**水防災意識社会再構築ビジョンに基づく「鬼怒川・小貝川下流域の減災に係る取組方針」を取りまとめました。

### 1)ハード対策の主な取組

■洪水を河川内で安全に流す対策 ■危機管理型ハード対策 ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

### 2)ソフト対策の主な取組

#### ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

##### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

- ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーション(鬼怒川・小貝川・八間堀川)の公表
- ・広域避難計画の策定
- ・広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知
- ・まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充
- ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進
- ・ハザードマップポータルサイトを活用した周知サポート、地図情報の活用

##### ■避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成

- ・避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成
- ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練
- ・気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサポート)

##### ■防災教育や防災知識の普及

- ・水災害の事前準備に関する問い合わせ窓口の設置
- ・水防災に関する説明会の開催
- ・教員を対象とした講習会の実施
- ・小学生を対象とした防災教育の実施
- ・出前講座等を活用した講習会の実施
- ・プッシュ型の洪水予報等の情報発信
- ・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供

#### ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組

##### ■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

- ・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施
- ・水防団同士の連絡体制の確保
- ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検
- ・関係機関が連携した実働水防訓練の実施
- ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進
- ・地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築

#### ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組

##### ■緊急排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施

- ・排水機場・樋門・水門等の情報共有、浸水区域内の自然勾配を踏まえた排水の検討等を行い、大規模水害を想定した緊急排水計画(案)を作成
- ・緊急排水計画(案)に基づく排水訓練の実施

# 鬼怒川・小貝川大規模氾濫に関する減災対策協議会

## ○取組方針【上流域減災対策協議会】

平成28年9月26日に「第2回 鬼怒川・小貝川上流域大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催し、水防災意識社会再構築ビジョンに基づく「鬼怒川・小貝川上流域の減災に係る取組方針」を取りまとめました。

### 1)ハード対策の主な取組

■洪水を河川内で安全に流す対策 ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

### 2)ソフト対策の主な取組

#### ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

##### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

- ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーション（鬼怒川・小貝川）の公表
- ・広域避難計画の策定
- ・広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知
- ・地域の特性を踏まえた適切な避難方法（垂直避難等）や効果的なまるとまちごとハザードマップの検討・周知
- ・要配慮者利用施設の避難計画の検討・作成及び管理者への周知・啓発
- ・ハザードマップポータルサイトを活用した周知サポート、地図情報の活用

##### ■避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成

- ・短時間判断等の上流域の特徴を考慮したタイムラインの更新及び実践的な訓練の検討
- ・気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善（水害時の情報入手のし易さをサポート）

##### ■防災教育や防災知識の普及

- ・水災害の事前準備に関する問い合わせ窓口の設置
- ・水防災に関する説明会の開催
- ・小中学生を対象とした防災教育の実施及び教員へのサポート
- ・出前講座等を活用した講習会の実施
- ・プッシュ型の洪水予報等の情報発信
- ・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供

#### ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組

##### ■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

- ・水防団等への連絡体制の再確認
- ・水防団同士の連絡体制の確保
- ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検
- ・関係機関が連携した実働水防訓練の検討・実施
- ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進
- ・地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築
- ・自主防災組織の促進及び支援等の検討

#### ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための氾濫水の早期排水を促す既存施設の活用等の取組

##### ■既存施設の活用を含めた緊急排水計画(案)の作成及び既存施設の管理方法の検討

- ・排水機場・樋門・水門等の情報共有、霞堤の排水機能を踏まえた排水の検討等を行い、大規模水害を想定した緊急排水計画(案)を作成
- ・霞堤の適切な管理のための機能・効果の啓発活動の検討・周知

# 『洪水浸水想定区域図』の公表

○洪水時の円滑かつ迅速な避難や、水害による被害の軽減を図るため、洪水浸水想定区域図を公表しました。

⇒ 8月2日 利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図等 公表

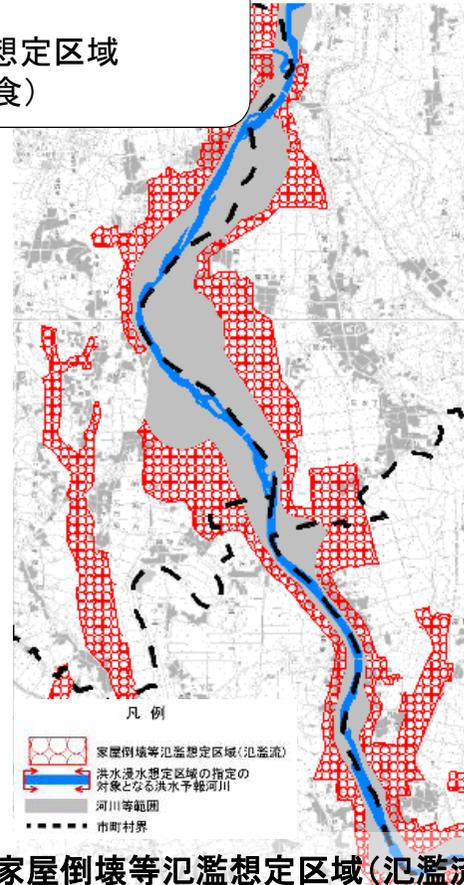
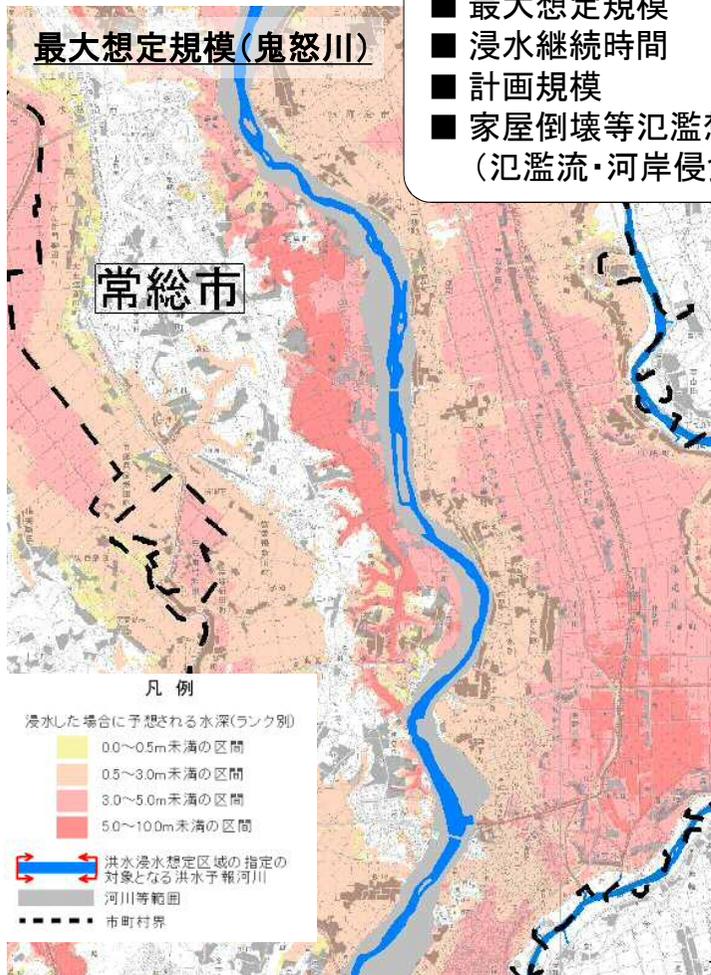
○今後、関係市町において、これらの情報をもとに、ハザードマップの作成がされる予定です。

## 公表図面

各河川において、下記図面を公表

- 最大想定規模
- 浸水継続時間
- 計画規模
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・河岸侵食）

公表



家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

→ 早期の立ち退き避難が必要な区域として設定。



下館河川事務所 1F 閲覧コーナー  
公表した全図面について閲覧出来ます。

(下館河川事務所HPにも掲載中)



浸水エリアに含まれる21市町に対し、説明会を実施。  
今後、ハザードマップの作成を推進するための支援をしていきます。

※ 氾濫シミュレーションについても、今後公表予定

# 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成

○協議会に参加するすべての市町(茨城県10市町、栃木県10市町)において、洪水時に実施する項目を時系列に整理したタイムラインを5月末までに作成しました。なお、今後の出水や訓練等に活用し、必要に応じて見直しを行っていく予定です。

## 鬼怒川、小貝川における タイムライン作成市町一覧表

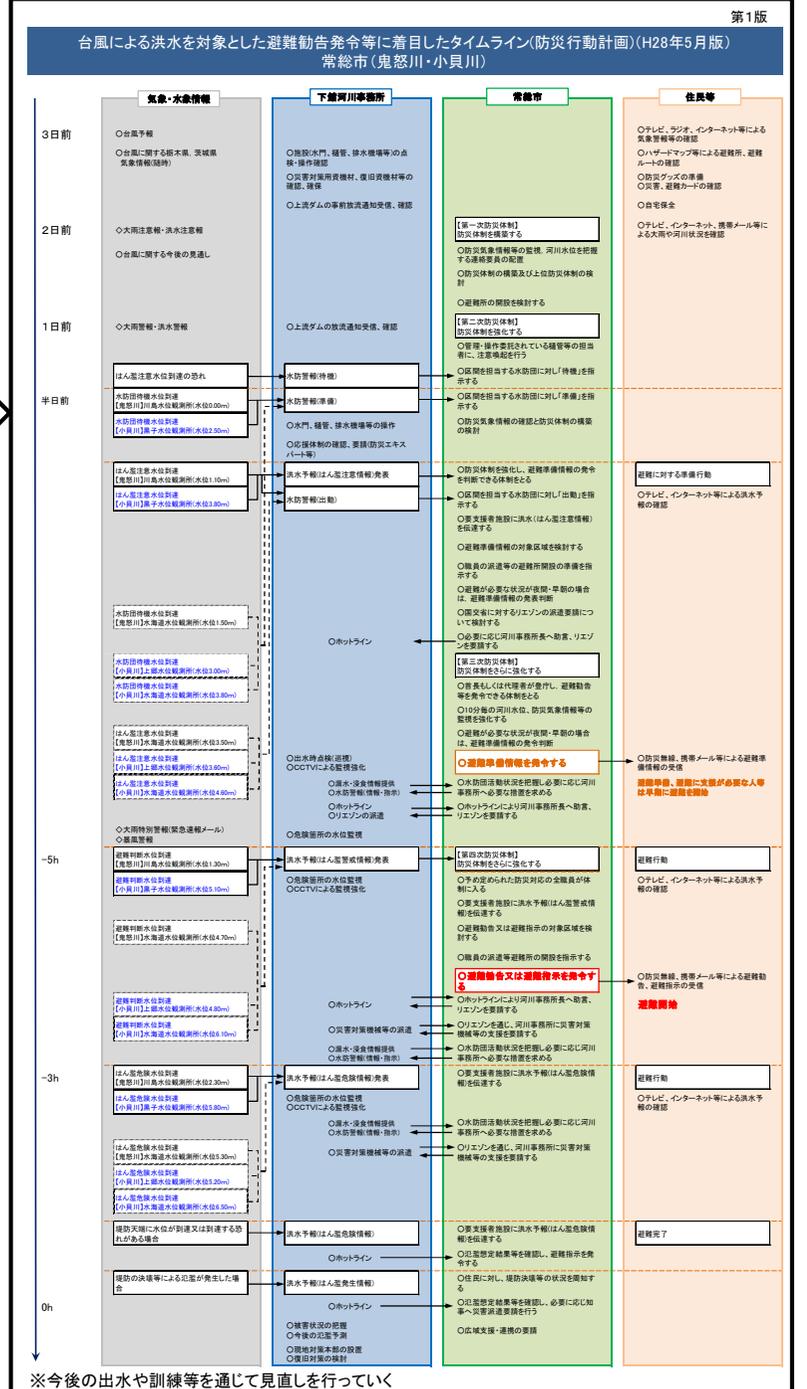
県名	市町名	対象河川
茨城県	結城市	鬼怒川
	龍ヶ崎市	小貝川
	下妻市	鬼怒川、小貝川
	常総市	鬼怒川、小貝川
	取手市	小貝川
	つくば市	小貝川
	守谷市	鬼怒川、小貝川
	筑西市	鬼怒川、小貝川
	つくばみらい市	鬼怒川、小貝川
	八千代町	鬼怒川
栃木県	宇都宮市	鬼怒川
	小山市	鬼怒川
	真岡市	鬼怒川、小貝川
	さくら市	鬼怒川
	下野市	鬼怒川
	上三川町	鬼怒川
	益子町	小貝川
	芳賀町	鬼怒川
	塩谷町	鬼怒川
	高根沢町	鬼怒川

※今後、出水や訓練での利用、避難計画の更新等を踏まえ、より現実的な実施に合致したものに更新を繰り返していくものとなります。

## 常総市タイムライン (5月末版)



## 9月5日に実施した洪水時 情報伝達演習 (タイムラインを活用した訓練)



※今後の出水や訓練等を通じて見直しを行っていく

# 常総市のモデル地区におけるマイ・タイムライン検討会の実施

○モデル地区の住民、常総市、警察署、消防署、茨城県、気象庁、国土交通省下館河川事務所に加え、各分野の学識者で構成される『マイ・タイムライン検討会』を設置し、住民一人ひとりがそれぞれの環境に合ったタイムラインを自ら検討する取り組みを実施

## 検討会の進め方

**ステップ1** 自分たちの住んでいる地区の洪水リスクを知る

- ・過去の洪水を知る
- ・地形の特徴を知る
- ・水害リスクを知る



自分達の住んでいる地区が浸水するかを知りましょう。

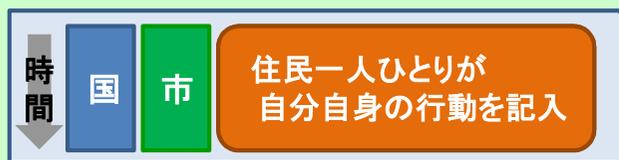
**ステップ2** 洪水時に得られる情報を知り、タイムラインの考え方を知る

- ・洪水時に得られる情報とその読み解き方を知る
- ・タイムラインの考え方を知る
- ・洪水時の自らの行動を想定



**ステップ3** マイ・タイムラインの作成

- ・一人ひとりのタイムラインを作成



これで、逃げるタイミングがわかったわ！

## モデル地区

今年度は、**若宮戸地区**、**根新田地区**をモデル地区として、検討会を進めます。



## 学識者

- ・筑波大学システム情報系社会工学域  
川島宏一 教授
- ・茨城大学人文学部人文コミュニケーション学科  
地球変動適応科学研究機関  
伊藤哲司 教授・機関長
- ・筑波大学院システム情報系構造エネルギー工学域  
白川直樹 准教授

# 水防災に関する説明会の開催（住民向け）

○水防災の意識向上を図るため、「住民向け説明会」を開催。

⇒5/21に「常総市自治区長会議」にて、鬼怒プロの概要、川の防災情報の入手等について説明を実施

⇒6/25に「取手市市政協力員連絡協議会」にて、川の防災情報の入手等について説明

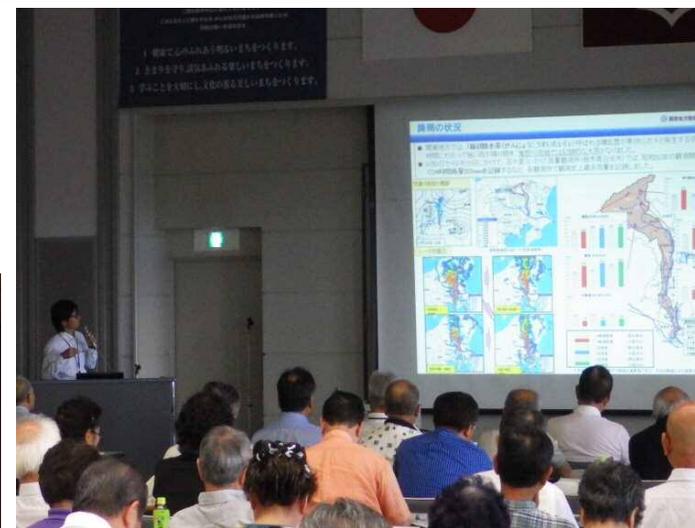
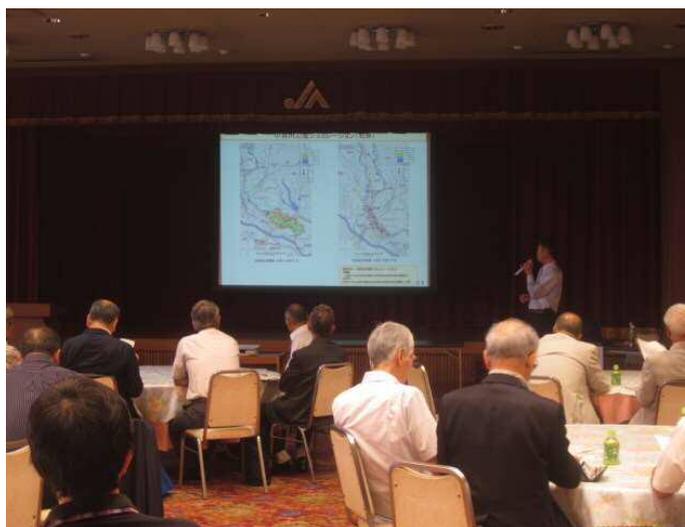
⇒8/2に「宇都宮市 平成28年度自主防災会役員 リーダー研修会」にて、川の防災情報の入手等について説明

⇒「共同点検」において、関係20市町の一般住民（主に自治区長）を対象に水防災に関する説明を実施



平成28年5月21日  
常総市自治区長会議

平成28年6月25日  
取手市市政協力員連絡協議会



平成28年8月2日  
宇都宮市 リーダー研修会

※今後も、あらゆる手段を活用し、実施予定。

鬼怒川・小貝川減災対策協議会

「水防災意識社会」の再構築を目指します。

# 水防災に関する説明会の開催（関係機関向け ①）

- 水防災の意識の共有・再確認を図るため「関係機関向け説明会」を開催。
  - ⇒5/31に茨城県、栃木県、関係市町（20箇所）の防災部局、土木部局の部長を対象に「出水期に係る対応等に関する連絡会」を実施。
  - ⇒6/17－8/3に関係市町（20箇所）を対象に首長との意見交換を実施。



出水期に係る対応等に関する連絡会

## 首長との意見交換の実施一覧

日時	自治体
6月17日(金)	取手市
6月20日(月)	結城市
6月21日(火)	筑西市、高根沢町 芳賀町、真岡市
6月22日(水)	塩谷町、さくら市 守谷市、常総市
6月23日(木)	下妻市、つくばみらい市 小山市
6月29日(水)	上三川町、下野市
6月30日(木)	八千代町
7月 7日(木)	宇都宮市
7月 8日(金)	益子町
7月11日(月)	つくば市
8月 3日(水)	龍ヶ崎市、常総市

※今後も、継続して情報共有を図る予定。

# 水防災に関する説明会の開催（関係機関向け ②）

○7/5－7/25に関係市町（20箇所）を対象に「ホットライン」の訓練を実施

\*「ホットライン」とは、出水時の洪水予報等の連絡に加え、事務所長から首長へ、直接電話にて河川の状況等を補足的に伝える緊急時の手段。

下館河川事務所では、関係する全ての首長と事務所長の間で訓練を実施。

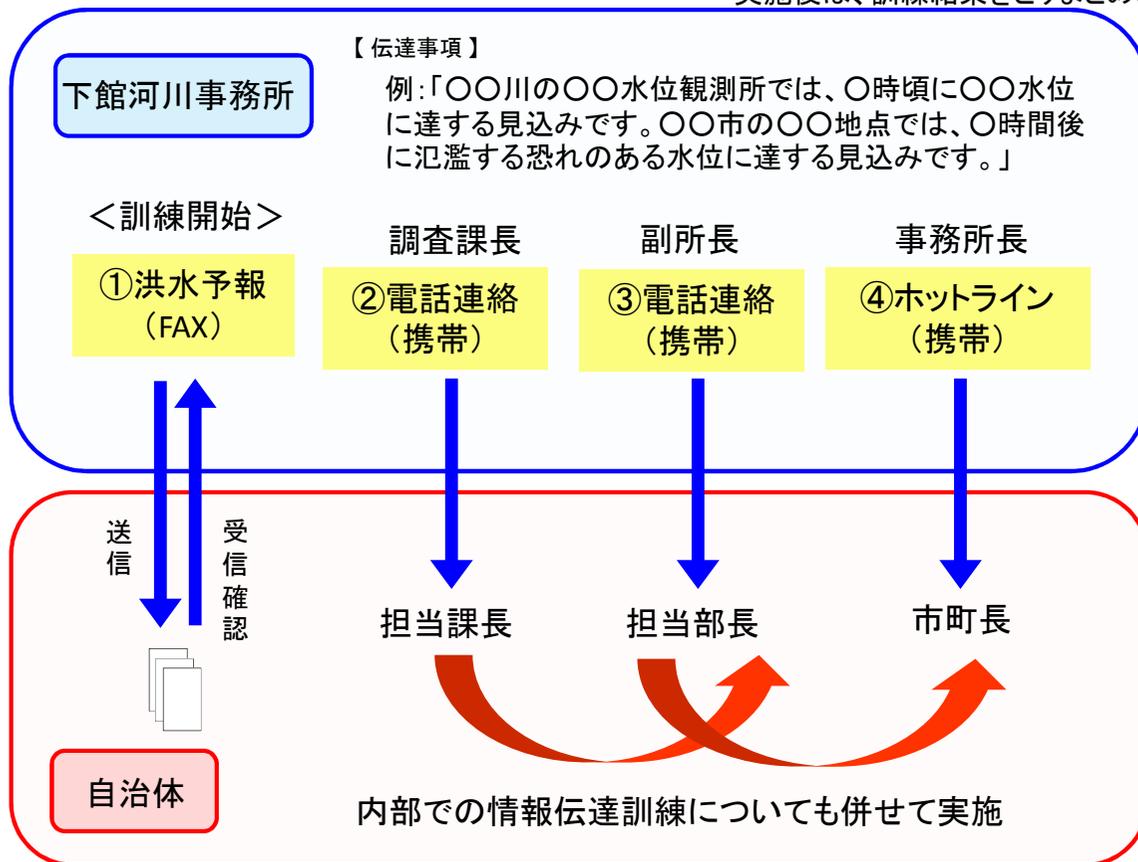
また、これに併せて関係市町の危機管理担当の部・課長とも、実務レベルの情報伝達訓練を実施し、より、確実に情報伝達ができるよう取り組んでいる。

## 実施内容

「現在の河川水位の状況」  
「今後の河川水位の動向予測」等

**より分かりやすく！より正確に！**

実施後は、訓練結果をとりまとめ改善！



下妻市との訓練の様子（7月21日実施）



ホットラインを受けて避難指示検討



# 『関係機関水防訓練』との連携

- 洪水はん濫による被害の軽減、避難時間の確保のためなどの水防活動の取組として、各関係機関と連携を図りつつ水防訓練を実施。
- 平成27年9月の関東・東北豪雨以降、これまでの地震災害を主とした訓練から、水災害を想定した実動訓練に変更して実施する自治体が増加傾向。

## 下妻市防災訓練 6月19日開催



災害対策本部の設置訓練



避難所開設および  
周辺住民避難訓練



重機を用いた  
大型土のう設置訓練

## 周辺住民参加の 土のう作成訓練



市町村名	水防訓練等名称	開催(予定)日	参加団体等
取手市	第65回利根川水系連合・総合水防演習	5月21日(土)	国土交通省関東地整、国土地理院、一都六県、陸上自衛隊、日本赤十字社、取手市水防団等
筑西市	筑西市消防団水防訓練	5月29日(日)	筑西市、下館河川事務所、茨城県筑西土木事務所、筑西広域消防本部筑西消防署、各消防団
八千代町	総合防災訓練	5月29日(日)	八千代町
結城市	結城市水防訓練	6月5日(日)	結城市、結城消防署、結城市消防団、小山市消防団、筑西土木事務所、下館河川事務所
龍ヶ崎市	水防訓練	6月5日(日)	龍ヶ崎市、一般市民、利根川下流河川事務所
下妻市	防災訓練	6月19日(日)	各自治区(区長)、自衛隊、消防署、災害協定企業・団体、下館河川事務所
八千代町(幹事)	鬼怒・小貝水防連合体水防訓練	7月3日(日)	鬼怒・小貝水防連合体(下妻市・常総市・つくば市・八千代市・つくばみらい市)
宇都宮市	宇都宮市水防訓練	7月9日(土)	宇都宮市、宇都宮市消防本部、宇都宮市消防団、栃木県消防防災航空隊
常総市	洪水時情報伝達演習	9月5日(月)	常総市、茨城県、気象台、下館河川事務所

## 水防訓練実施一覧

# 『共同点検』(鬼怒川・小貝川)を実施

○水防災の意識の共有・再確認を図るため、鬼怒川・小貝川に接する全19市町と連携し現地にて「共同点検」を実施。

- ・点検期間:平成28年6月17日(金)～7月8日(金)のうち15日間
- ・点検者:各市町職員、県土木事務所、気象台(水戸・宇都宮)、防災エキスパート、消防団、一般住民(主に自治区長)計414名
- ・点検範囲:堤防延長:約254km
- ・説明項目:重要水防箇所(重点・ランクA)、備蓄資材、基準水位、川の防災情報、市町の危険箇所、氾濫シミュレーション等



6月23日 常総市



7月4日 宇都宮市



6月24日 取手市



7月8日 真岡市

※今後も、共同点検等による情報交換等を実施予定。

# 『防災教育(出前講座)』(小中学生向け)の実施

- 水防災の意識浸透を、低年齢層から図る一環として、小・中学生向けの防災教育を実施。
  - ⇒6/7に常総市玉小学校5, 6年生41名を対象とし、若宮戸工事現場見学会、洪水時に気をつけること等を説明。
  - ⇒6/30に結城市絹川小学校4年生43名を対象とし、洪水時に気をつけること等を説明。
  - ⇒7/6に常総市石下中学校2年生126名を対象とし、防災、減災に関する教育を実施。
  - ⇒9/1に常総市の小・中学校で防災に関する授業を実施。
  - ⇒9/2に筑西市の養蚕小学校で全児童353名による大雨洪水時の避難訓練を実施。
  - ⇒9/9に筑西市の河間小学校において洪水時に気をつけること等を説明。

平成28年6月7日 常総市玉小学校



平成28年7月6日 常総市石下中学校



※今後も、小・中学校等へのアプローチを積極的に実施予定。

# 水のう工法の試験施工の実施

- 洪水に対する地域の防災力の意識を高めることを目的に、水のう工法の試験施工を実施
  - ・実施期間：平成28年9月15日（木）13時30分～15時30分
  - ・参加者：取手市、龍ヶ崎市、利根川水系県南事務組合、筑波大学、報道関係者等  
合計20名
  - ・実施場所：小貝川右岸4.4kmの高水敷き（取手市中内地先）
  - ・訓練内容：堤防からの越水防止を図るための水のう設置の試験施工
    - ※水のうとは、土の代わりに水を注入する水防機材であり、短時間の水防対策工が期待される工法です。



訓練前の状況  
※上流側は1段目のみ事前に水注入



訓練後の状況  
※今回は2,3段の水注入



水注入の様子



止水効果、設置高さ等の確認

# 鬼怒川緊急対策プロジェクトの広報活動

- 鬼怒川緊急対策プロジェクトの「パンフレット」を作成。
- 下館河川事務所ホームページに掲載するとともに、関係機関の公共施設での配布、地域で実施される各種イベントでの配布・説明など、広報活動を展開。
- パンフレットは平成28年5月7日より配布しており、10月までに約4,600部を配布。

## 下館河川事務所ホームページで掲載



下館河川事務所ホーム > 鬼怒川緊急対策プロジェクト > 鬼怒川緊急対策プロジェクトの概要(パンフレット)

鬼怒川緊急対策プロジェクト

鬼怒川緊急対策プロジェクトの概要(パンフレット)

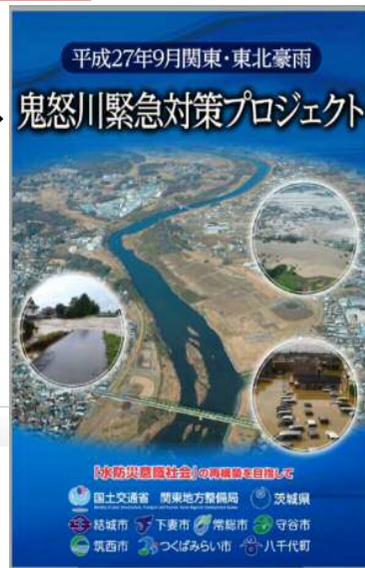
鬼怒川緊急対策プロジェクトの概要をとりまとめた冊子を作成しました。

このコンテンツとの関連情報

→ [鬼怒川緊急対策プロジェクト概要\(パンフレット:2016年5月版\(2\)\) \[PDF:601.2KB\]](#)

※2016年5月にパンフレット記載内容の一部更新を行いました。

パンフレット



国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所

## 概要パンフの配布先・配布部数一覧

配布時期	配布先・イベント名等	配布部数
5月7日	ハーブフローのつどい	100
5月15日	花とふれあいまつり	200
5月21日	連合・総合水防演習	250
5月21日	常総市自治区長会議	215
5月27日	常総市自治区①	140
5月31日	結城市鬼怒プロ関連自治体配布	200
5月31日	下妻市鬼怒プロ関連自治体配布	200
5月31日	八千代町鬼怒プロ関連自治体配布	200
5月31日	常総市鬼怒プロ関連自治体配布	200
5月31日	守谷市鬼怒プロ関連自治体配布	200
5月31日	筑西市鬼怒プロ関連自治体配布	200
5月31日	つくばみらい市鬼怒プロ関連自治体配布	200
5月31日	各出張所来庁者等広報用	1,200
5月27日	常総市役所庁舎	200
6月6日	常総市自治区②	19
7月19日	NPO法人茨城県防災士ネットワーク	70
7月22日	いばらき防災大学の講義	200
8月9日	龍ヶ崎市 市民防災フェア講演会	200
8月10日	現場見学会(リクルート)	34
8月30日	船玉地区堤防整備説明会	150
8月30日	筑西市船玉地区堤防整備説明会	40
8月31日	筑西市川島(伊佐山)地区堤防整備説明会	35
9月13日	常総市向石下地区堤防整備説明会	70
9月29日	鬼怒川下流改修維持期成同盟会総会	40
9月28日	宇都宮大学学生鬼怒プロ現地視察	40
合計		4,603



←イベント展示ブースにて『パンフレット』等の配布・説明状況

# 事業進捗状況等の広報活動

- 鬼怒川緊急対策プロジェクトの進捗状況などを下館河川事務所ホームページに掲載。
- 下館河川事務所「Facebook」を立ち上げ、各種情報を随時掲載。
- 関係自治体と連携し、「広報誌」等を活用した情報の提供。

## 【下館河川事務所ホームページ】

国土交通省 関東地方整備局  
下館河川事務所

下館河川事務所ホーム > 鬼怒川緊急対策プロジェクト > 鬼怒川緊急対策プロジェクト工事進捗情報

鬼怒川緊急対策プロジェクト

鬼怒川緊急対策プロジェクト工事進捗情報

**鬼怒川緊急対策プロジェクト** 『水防災意識社会』の再構築を目指します。関東地方整備局 下館河川事務所

鬼怒川下流部工事箇所図 (H28.4月現在) 鬼怒川緊急対策プロジェクト対象区間 L=44.3km  
現在、全区間にわたり、測量・地質調査を実施中です

■ 工事施工箇所  
■ 工事施工予定箇所  
■ 工事完成箇所

※工事中はご不便をおかけしますが、皆様のご協力をお願いします。  
工事等のご質問: 下館河川事務所 工務課 TEL 0296-25-2167  
計画等のご質問: 計画課 TEL 0296-25-2178

進捗状況(平成28年5月20日)

常総市三坂地区  
常総市若宮戸地区  
下妻市前河原地区

常総市三坂町堤防復旧工事 施工状況(5月20日時点)

H28.5.20 測量プロジェクトの切り付けの作業を行っています

H28.5.20 測量を完了しています

H28.5.20 堤防天端を転圧しています

工事進捗状況 5月20日現在  
仮堤防(土)の構築中(左側)

## 【Facebook】

Facebookページ メッセージ お知らせ インサイト 投稿ツール

国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所 @shimodatekasan

国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所さんが写真2件を追加しました。  
作成者: Hiromi Aizumi [?] · 5月31日 · 他

昨年9月の関東・東北豪雨で決壊した常総市三坂町の堤防について、5月27日に堤防本体の本復旧工事が完了しました。下館河川事務所でも、鎌倉出張所と水海道出張所で施工管理を行ったり、受注者とも密に日々の情報共有を行うなどの工夫を行い、梅雨前に完成させることができました。これも、住民の皆様はじめ、地域の皆様のご協力によるものと、感謝しております。

5月29日には、最終回となる住民見学会を開催し、50名弱の地域の方々にお集まりいただきました。完成した堤防を見学していただくとともに、堤防で記念写真も撮影しました。仮復旧から作業に従事した施工者からも、お礼の言葉を伝えさせていただきました。

鬼怒川緊急対策プロジェクトはまだまだ続きます。引き続き、安全に留意しつつ、取り組んでまいります。

工事進捗状況の記事

## 【自治体広報誌と連携】

鬼怒川の堤防整備を実施

平成27年関東・東北豪雨を踏まえ、国、県、鬼怒川沿川7市町は、ハード・ソフトが一体となった治水対策「鬼怒川緊急対策プロジェクト」を実施中です。このうちハード対策として、筑西市内を含む鬼怒川の堤防整備が行われます。

**スケジュール**

- ▶測量作業 平成28年2月～10月(予定)
- ▶堤防設計 [堤防整備範囲の割り出し] 平成28年6月～平成29年2月(予定)
- ▶堤防整備範囲等説明会 平成28年8月頃から順次開催します。

**問い合わせ**

鬼怒川緊急対策プロジェクト

- ▶事業計画について 下館河川事務所計画課 ☎0296-25-2173
- ▶用地境界立会について 下館河川事務所用地課 ☎0296-25-2165

※市土木課でも堤防整備の詳細資料を提供いたします。希望する方はスピカ2階の土木課窓口まで(内線435)

**(掲載例)**  
筑西市「ピープル(8月号)」を  
活用した情報提供

※今後も、様々な手法による情報提供を実施予定。

# 「川の防災」入手方法のチラシ配布

- 雨量や水位、ハザードマップなど、「川の防災」に関する情報の入手方法を記載した「川の防災チラシ」を作成。
- 事業・工事や水防などに関する各種説明会、防災教育(出前講座)、水防訓練、共同点検、地域のイベント、公共施設などで配布・説明し、広報活動を展開。
- チラシは平成28年5月7日より配布しており、10月までに約38,000枚を配布。

## 川の防災チラシ

茨城県庁のエレベータホール  
に「川の防災」チラシを掲示↓

川の防災チラシの →  
配布先・配布数一覧



↑イベント展示ブースにて「川の防災」チラシ等の  
配布・説明状況

配布時期	配布先・イベント名等	配布枚数
5月7日	ハーブフローのつどい	100
5月15日	花とふれあいまつり	200
5月21日	平成28年度 利根川水系連合・総合水防演習	250
5月21日	常総市自治区長会議	215
5月27日	常総市役所庁舎	200
5~7月	常総市自治区(区長会議、共同点検後対応)	5,116
6月1日	Rio関係配布	2,213
6月2日	結城市水防訓練	270
6月2日	龍ヶ崎市避難訓練	800
6月7日	常総市玉小学校	41
6月13日	下妻市防災訓練	600
6月22日	筑西市川島自治会	65
6月25日	取手市市政協力員連絡協議会	80
6月28日	取手市南町自主防災会	520
6月	用地境界立会い時に配布	700
6月	土木事務所、市役所、町役場の窓口用	5,630
6月	クリーン大作戦	13,630
6~7月	共同点検時に配布	2,500
7月1日	常総市立大花羽小学校	89
7月1日	常総市立岡田小学校	294
7月1日	常総市立玉小学校	140
7月3日	鬼怒川・小貝川水防連合水防訓練	400
7月6日	常総市石下中学校	126
7月6日	たちばな幼稚園(用地交渉)	20
7月7日	下妻市自治区(共同点検後対応)	665
7月13日	県南総合防災センター	30
7月19日	茨城県防災士ネットワーク	70
7月24日	前河原工事説明会	40
7月25日	利根川水系砂防期成同盟会	25
7月25日	光風台自主防災会会長	630
7月27日	浜松市浜北区自治会連合会	78
7月27日	結城市上山河岸地区堤防整備説明会	80
7月27日	上山川説明会	50
7月29日	浜松市浜北区自治会連合会	62
7月	水生生物調査時に配布	34
8月2日	H28自主防災会役員リーダー研修(宇都宮市)	150
8月9日	用地境界立会い時に配布	15
8月9日	龍ヶ崎市 市民防災フェア講演会	200
8月10日	現場見学会(リクルート)	34
8月16日	自治会	260
9月1日	常総市石下中学校防災教育	123
9月2日	筑西市立養蚕小学校避難訓練	353
9月5日	筑西市議会全体協議会	80
9月9日	国土地理院イベント	100
8月30日	筑西市船玉地区堤防整備説明会	40
8月31日	筑西市川島(伊佐山)地区堤防整備説明会	35
9月13日	常総市向石下地区堤防整備説明会	70
9月29日	鬼怒川下流改修維持期成同盟会総会	40
9月28日	宇都宮大学学生鬼怒川現地視察	40
10月16日	小山市浸水想定説明会	60
10月25日	国土地理院イベント(追加)	100
合計		37,663

## 川の防災

すぐに使える川の防災情報

パソコンやスマートフォン、  
テレビ、携帯電話から得られる  
鬼怒川・小貝川の防災情報

- 雨量や水位

鬼怒川・小貝川の雨量や水位の情報  
下館河川事務所HP リアルタイム情報  
[http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate\\_index001.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index001.html)  
携帯電話向け <http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/bousaiz/>  
テレフォンサービス 0296-25-2180

パソコン・スマートフォン  
向けサイトはこちら

携帯電話  
向けサイト  
はこちら
- 川のライブ映像

鬼怒川・小貝川のライブ映像  
下館河川事務所HP CCTV画像  
[http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate\\_index017.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index017.html)
- 氾濫シミュレーション

鬼怒川・小貝川の氾濫シミュレーション  
動画サイト: <http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/simulation/>  
PDFサイト: [http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/simulation\\_pdf/](http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/simulation_pdf/)  
※動画サイトはFlashPlayerを使用しているためスマートフォンなどは動作  
しないことがあります。

動画サイト  
はこちら

PDFサイト  
はこちら

※今後も、一人でも多くの方に知っていただくよう、いろいろな場所に掲示予定。

鬼怒川・小貝川減災対策協議会

「水防災意識社会」の再構築を目指します。

# 平成28年度 水防災意識強化週間（9月3日～10日）の取り組み

住民一人ひとりが、平成27年関東・東北豪雨を風化させず、常に水防災を意識する社会を構築するよう、9月3日～10日を「水防災意識強化週間」と定め、国・県・市町・建設業界が連携して集中的にソフト対策を推進しました。

## 流域・沿川の防災力向上に向けた取り組み

水防災を意識するきっかけを多くの方に提供



つくばクレオスクエア  
人が集まる場所でパネル展示



復旧記録写真を併設



緊急速報メールの配信訓練

## 関係機関の連携強化



関係者約100名の参加により  
洪水時の情報伝達を演習

## さらに理解を深めてもらい地域の防災力を向上



生徒・児童への防災教育



地域住民に工事進捗状況を説明



常総市の全小中学校で訓練



## 復興を後押しする取り組み

東京で復旧復興状況を発信



鬼怒川・小貝川アンテナ情報館を開設

各地からの来訪者を増やす

定員の1.5倍が参加

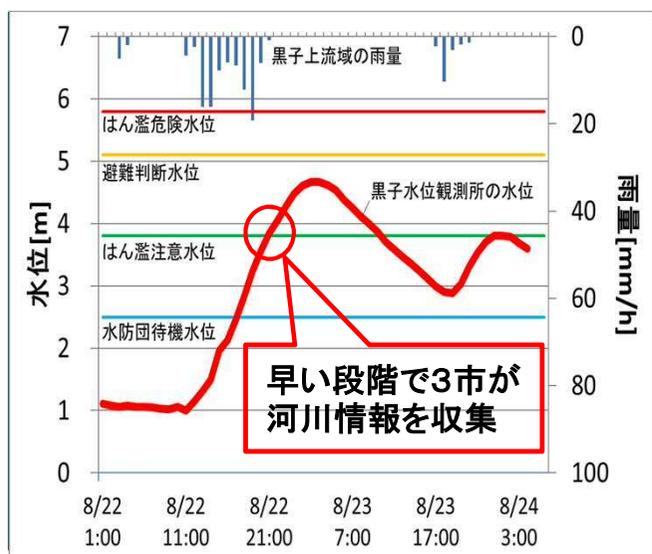


常総市内を巡るウォーキングイベント開催

# 台風9号出水における水防災意識社会再構築ビジョンの実践①

- 台風9号出水においては、**関係市町がタイムラインに基づいて早い段階から河川情報を収集。**
- 一部市町は、**減災対策協議会、トップセミナー、ホットライン訓練等の積み重ねで構築してきた下館河川事務所とのチャンネルを用いて積極的に河川情報を入手。**効果的な災害対策に活用。

## 台風9号対応時

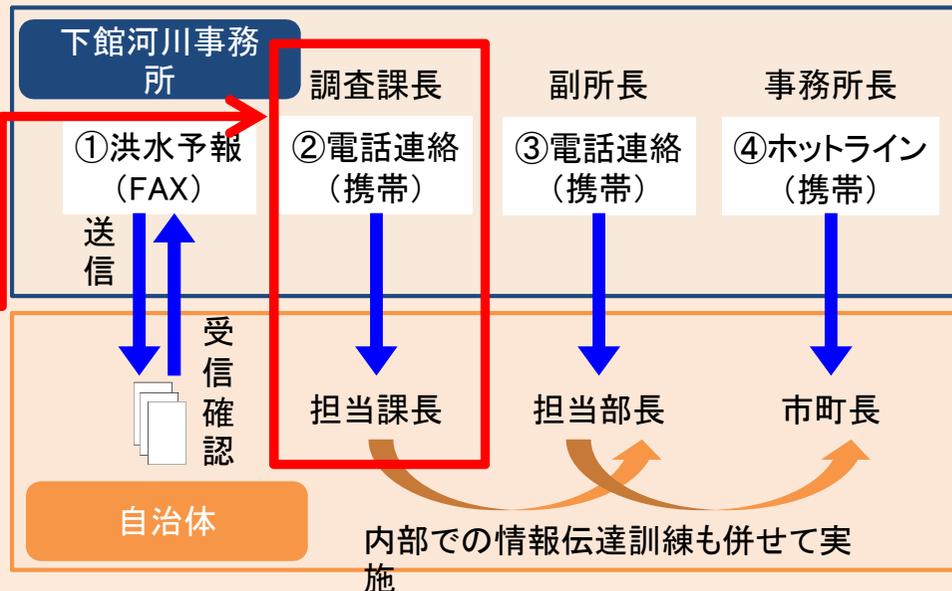


●8/22 18時30分～20時20分  
下妻市・龍ヶ崎市・常総市は、  
このチャンネルを用いて積極  
的に上流域の河川情報を入手

効果的な災害対策

## 平常時の取り組み

- ①鬼怒川・小貝川下流域の減災対策協議会開催 (5/11)
- ②全市町で避難勧告に着目したタイムライン作成 (5/31)
- ③全市町長と事務所長のトップセミナー実施 (6/17～8/3)
- ④全市町とホットラインの確認訓練実施 (7/5～8/3)



# 台風9号出水における水防災意識社会再構築ビジョンの実践②

- 台風9号出水においては、**関係市町がタイムラインに基づいて早い段階から河川情報を収集。**
- 常総市では、下館河川事務所等から得た小貝川上流域の水位情報等を踏まえ、**小貝川上郷水位観測所の水防警報(出動)発令前の段階から消防団が重要水防箇所を巡視。**

## 台風9号対応時

- 8/22 18時15分頃～  
水防警報(出動)発令前の段階から  
常総市消防団が重要水防箇所を巡視

(8/23 7時30分 上郷水位観測所 氾濫注意水位到達)

## 常総市消防団による堤防巡視 8/23 2時30分頃



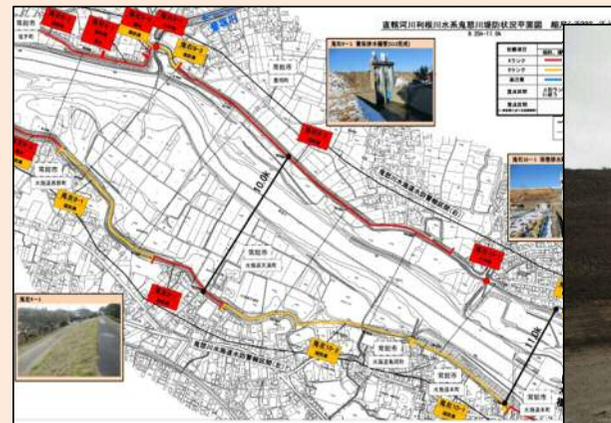
## 平常時の取り組み

- 常総市と鬼怒川・小貝川共同点検を実施

開催日 6/23、6/28、7/7

参加者 常総市、常総市消防団、沿川住民、  
茨城県、気象台、下館河川事務所 計79名

延長 16,415m



重要水防箇所 説明図



共同点検の様子